

# 2009年8月号 Mini-WAN



Mini-WANとは  
港や海に関連する新鮮な話題を中心に、地元の皆さんとのつながりを大切にする広報誌です。

## ■巻頭コラム

### ■最近のトピックス

○第1回 伊勢湾再生海域検討会三河湾部会開催

○2009 豊橋みなとフェスティバル ○衣浦みなとまつり花火大会

○平成21年度 みなとオアシス連絡協議会

○平成21年度 優良工事等表彰(事務所長表彰)及び感謝状の授与式

○管内事業研究発表会 ○アクアフェスタ 2009 ○衣浦の環境教室

○「夏休み水の教室」の開催 ○平成21年度 衣浦港事業計画及び関連事業説明会

## ☆CONTENTS☆

## ☆巻頭コラム☆

## 三河港湾事務所長 平井 洋次

夏もピークが過ぎましたが、皆さん夏バテ等は大丈夫でしょうか。本コラムを書くのも2回目です。前回本コラムを書いた後、Mini-WANを見た、以前仕事を一緒にしていた方からメールをもらいました。普段、会うことは無いですが、遠いところからでも、この記事を見ていただいて、なおかつ、連絡を取っていただけるということで、益々疎かには出来ないと思った次第です。

概ね、本コラムは、先月の中旬から今月の中旬までにあった出来事等の中から思ったこと等を書くことになるかと思えます。

先月の20日の海の日には豊橋でみなとフェスティバルが開催されました。今年で11回目だったそうです。毎日、会場周辺を通過して通勤していますが、本当に人通りの無いところでは無いでしょうか。そこに、多くの市民が集まり、夕方までにぎわっていました。

様々なイベントがあったからこそ、人が集まってきたのは間違いないことですが、何らかのイベントがあれば多くの人が集まってもらえる港ではあるのです。それだけ、潜在的な力があるのだと思います。この力を持続的に如何に引き出すかが、港での賑わいを創出する上での難しいところかと思えます。どのようにすればいいか答えがまだみつかっていませんが、日々の暮らしの中で考えてみたいと思います。

## 「海とみなとの相談窓口」全国共通フリーダイヤル

お問い合わせ 0120-497-370

受付時間※/9:00~12:00と13:00~17:00(土・日・祝祭日を除く)

※一部の地域を除きます。



※全国どこからでも、この電話番号で最寄りの「海とみなとの相談窓口」につながります。

## ○衣浦の環境教室

8月4日、衣浦港で渡し場かもめ会主催の「衣浦の環境教室」が開催され、吉浜小学校の児童12人が参加しました。

この教室は、衣浦港の環境を理解するとともに夏休みの自由研究の糸口にしてもらおうと開催されたもので、港湾業務艇「しおさい」と「富士丸」に乗船し環境調査を行いました。事務所内では、調査結果を報告し合い、結果の解析を行いました。30℃を超える真夏日となりましたが、子ども達は暑さに負けることなく環境教室を楽しんでいました。



にぎやかな船内の様子

## ○「夏休み水の教室」の開催

8月6日、豊橋市上下水道局主催の「夏休み水の教室」が開催されました。当該企画は小鷹野浄水場、中島下水処理場、カモメリアの見学と、船上から三河湾の水質観察などをおして水の大切さを学ぶものです。



船内からの景色を楽しむ子ども達

当日は小学4年生から6年生とその保護者29名が2グループに分かれて乗船。三河湾の水を観察したり、航行する自動車運搬船等を見て歓喜していました。また、防波堤や航路の役割についての説明に熱心に耳を傾けていました。

みなさんが使って川に流した水は、いずれはこの三河湾に流れ込みます。

三河湾を生き物がたくさん住めるきれいな海にするために何ができるのか?子供たちひとりひとりが考えた1日になったと思います。



## ○平成21年度 衣浦港事業計画及び関連事業説明会

8月6日、碧南商工会議所において衣浦港の臨海部の29社が参加し、「平成21年度 衣浦港事業計画及び関連事業説明会」が開催されました。

はじめに当事務所の平井所長が、今年度の事業概要を説明し、続いて愛知県衣浦港務所、愛知県企業庁衣浦港工事事務所、愛知県知多建設事務所、愛知県知立建設事務所の順に事業概要を説明をされました。



中央ふ頭西地区  
-12m岸壁

中央ふ頭東地区  
-12m岸壁

武豊北ふ頭地区  
航路泊地

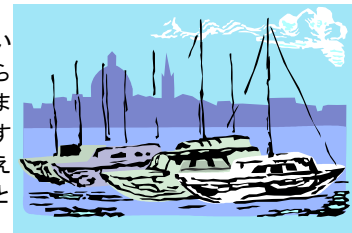


平井所長による事業概要の説明

当事務所の衣浦港における今年度の事業は、武豊北ふ頭地区岸壁の航路泊地の-12m化と中央ふ頭東地区の-12m(碧南市)の改良の2本の工事及び中央ふ頭西地区の-12m岸壁(半田市)の改良工事を予定しております。

また、最近ではみなとを核とした地域の活性化を目指して、地元自治体やNPOなどの市民団体に対して色々な支援制度があります。みなとの賑わいづくりによる地域の活性化をお考えであれば、当事務所にご相談下さい。

★ ホームページで、Mini-WANバックナンバーをご覧いただけます。http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp ★



## 国土交通省中部地方整備局 三河港湾事務所

〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1

TEL(0532)32-3251 FAX(0532)32-5049

衣浦港事務所

〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地

TEL(0569)21-2311 FAX(0569)21-2312

WEB http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp  
E-mail info-mikawa@pa.cbr.mlit.go.jp

## ☆最近のトピックス☆

### ○第1回 伊勢湾再生海域検討会三河湾部会開催

7月17日、豊橋商工会議所に第1回伊勢湾再生海域検討会三河湾部会（事務局：三河港湾事務所）が開催されました。

三河湾部会においては、伊勢湾再生海域推進プログラム（平成20年3月）に位置づけられた「多様な生物がいきづかうみの保全」に向け、三河湾において大きな懸念材料である「貧酸素水塊」の抑制に効果が期待できる方策やモニタリングについて検討を進めるものです。

まず、平井所長より委員及び関係者の皆様に対して、「三河湾の環境再生に向けてこれまで以上のご尽力を賜りたい」と挨拶。

中田部会長の議事進行のもと、「三河湾の現状について」「三河湾再生に向けた施策案（干潟、浅場造成等）」について活発な意見・議論が交わされました。

今後、事務局としましては、今回の議論を基に検討を深めた上で、次回開催（10月予定）までに具体的対策案を作成することになります。

委員の方は以下のとおり（敬称略）。

中田喜三郎（東海大学海洋学部教授）、青木伸一（豊橋技術科学大学建設工学系教授）、中村由行（港湾空港技術研究所研究主監）、鈴木輝明（愛知県水産試験場長）、和出隆治（愛知県漁業協同組合連合会代表理事常務）、小田正宣（東三河懇話会専任理事）、朝倉哲宣（三河湾浄化推進協議会事務局長）、永田桂子（NPOシーブリーズ三河湾代表）



豊橋商工会議所での会議の様子

### ○2009 豊橋みなとフェスティバル

7月20日（海の日）、三河港（豊橋地区）神野ふ頭町一帯で、豊橋みなとフェスティバル実行委員会主催のもと、「2009豊橋みなとフェスティバル」が開催されました。



佐原光一豊橋市長の挨拶

夏休みの一番最初の休日と言うこともあり、オープニング前から駐車スペースとして確保されたライフポートとよはしの駐車場も満車になる程でした。

オープニングにあたり、磯村実行委員会会長から「三河港を肌で感じ、親んでもらうことを目的に開催されており、十分にイベントを楽しんで欲しい」とご挨拶がありました。会場には多くの露店輪投げやシャボン玉などで遊ぶコーナー、ゴミで作られた三河湾の生物を紹介するコーナーなどが設けられており、多くの来場者で賑わっていました。また、今年から豊橋駅南口にサテライト会場が設けられ、こちらも多くの方が訪れていました。

### ○衣浦みなとまつり花火大会

7月25日、武豊緑地で武豊町の町制55周年と武豊港（衣浦港）開港110周年を記念し、衣浦港みなとまつり花火大会が開催されました。

この花火大会は、毎年衣浦港周辺の半田市・碧南市・武豊町が持回りで開催しています。

梅雨の影響による雨が心配されましたが、打上げ時刻には雨も上がり、沖合の台船から開幕を告げるスターマインを始め、目の前で打上げられる約2,500発の大小さまざまな花火が、訪れた人々を魅了しました。



### ○平成21年度 みなとオアシス連絡協議会



協議会の様子

7月21日、蒲郡商工会議所において「平成21年度みなとオアシス連絡協議会」が開催されました。

中部地整管内において蒲郡市（平成19年4月）、静岡県沼津市（平成19年11月）、三重県津市（平成20年8月）の3市でみなとオアシスの認定を受けています。

同会の開催にあたり、みなとオアシスがまごおり運営協議会会長である小林企画部長（蒲郡市）より、「3市はそれぞれ、海とみなとを活かした町づくりに取り組んでいる。互いに連携を取りあって発展していきたい」と挨拶をいただきました。

連絡協議会では平成21年度の事業計画や昨年度の活動報告があり、それぞれのみなとオアシスで特色を活かした賑わいづくりを紹介していただきました。今秋にみなとオアシス沼津で中部みなとオアシス会議を開催予定で、開催日に合わせて3市で連携したイベントを予定しているようです。日程や内容が決まれば、Mini-WANで紹介いたします。

### ○平成21年度 優良工事等表彰(事務所長表彰)及び感謝状の授与式

7月21日、優良工事等表彰（事務所長表彰）及び感謝状の授与式が当事務所の会議室にて行われました。この表彰は、成績優秀な工事等を「優良工事」として表彰し、その工事の関係協力会社（専門技術を持つ技能労働者を抱えた下請業者）を施工に貢献した企業、専門技術の維持と向上に貢献した企業として感謝状を授与するものです。

今年、授賞されたのは、玉野総合コンサルタント株式会社、高砂建設株式会社名古屋支店とその協力会社の株式会社橋本潜水興業、荒沢工業株式会社の4社です。この4社には、平井所長より表彰状及び感謝状が授与されました。



平井所長より授賞の様子

### ○管内事業研究発表会



航路管理課 梅田係長の発表の様子

7月24日、名古屋合同庁舎第2号館にて、平成21年度中部地方整備局管内事業研究発表会が行われました。当発表会は、日頃の業務を進める中で、それぞれの創意工夫、業務改善、技術力向上等の研究成果を発表し、聴講並びに議論を通じてさらなる能力開発や業務の効率の向上を目的としています。

発表は、事業計画・危機管理部門、業務効率化・執行部門、環境共生・地域連携部門の3部門、計52題になり、当事務所からは、航路管理課梅田係長が「『豊饒な海・三河湾』を目指して～新たな干潟・浅場造成材の検討～」と題し、当事務所が三河湾の環境改善を目的として検討している干潟・浅場等の造成材（浚渫土砂とリサイクル材の混合材）の実海域試験のモニタリング結果等について発表しました。

### ○アクアフェスタ2009

7月26日、豊橋市上下水道局と豊川周辺において、豊橋市主催の「アクアフェスタ2009」が開催されました。このイベントは、水に関する様々な展示物を通じて、水の大切さを再認識してもらおうと毎年開催されている催しです。当事務所では「三河湾浄化コーナー」と題し、当事務所のシーブリーズ事業を紹介するパネルの展示とアサリの水質浄化実験装置を設置しました。



アクアフェスタ会場の様子

他にも様々な体験コーナーや資料展示が行われましたが、中でも一番人気だったのはニジマスのつかみ取りで、大勢の子供たちがニジマスが泳ぐプールの中で悪戦苦闘しながらニジマスのつかみ取りにチャレンジしていました。

当日は、夏休み最初の日曜日であり厳しい暑さにもかかわらず、親子連れを中心に約3,000人が会場に訪れました。



野崎副市長による挨拶